

平成29年4月27日

各位

公益財団法人 食の安全・安心財団 理事長 唐木 英明
共催：日本農学アカデミー 会長 古在 豊樹

第9回 メディアとの意見交換会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素より当財団の業務運営に関しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当財団では、食の安全・安心に係わる様々な問題について、メディア関係者等の皆様と情報を共有し意見を交換する機会を設けることとしております。

今回は、「遺伝子組換え作物を考える」をテーマに情報交換を行うこととしました。

最近、にわかに遺伝子組換え作物（GM）が話題に上がってきました。農学研究者の集まりである日本農学アカデミーは、3月に国内でGMの試験栽培を開始することを提言しました。また、消費者庁は、食品表示の見直しの一環として「遺伝子組換え表示制度に関する検討会」を設置、4月26日に第1回検討会を開催しました。

そこで、日本でのGMの栽培と消費の実態はどうなっているのか、現在のGM表示とはどのようなものなのか、その問題点は何か、どのような変更が考えられるのか、そもそもGM表示の目的は何か、などの話題についての解説と意見交換の会を、日本農学アカデミーとの共催で開催します。

なお、この会は忌憚のない意見の交換を行うため、これまでと同様に、ご案内を差し上げたメディア関係者、当財団賛助会員および日本農学アカデミー関係者のみの参加とさせていただきます。

記

- 1 日時 平成29年5月15日（月） 11:00～12:30
- 2 テーマ 遺伝子組換え作物（GMO）を考える
- 3 基調説明 唐木 英明「GMOは安全か」 ファシリテーター
（食の安全・安心財団理事長、日本農学アカデミー会員、東京大学名誉教授）
中村 啓一「GMO表示とIPハンドリング」
（食の安全・安心財団理事・事務局長）

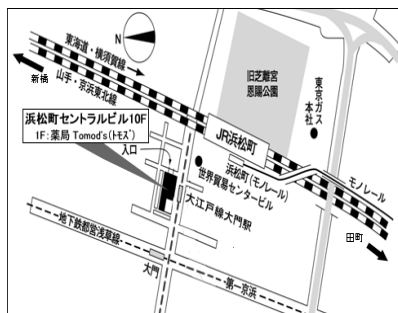
4 場所 JF センター会議室

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-29-6 浜松町セントラルビル 10F

TEL (03) 5403-1064

FAX (03) 5403-1280

担当：松崎、亀島



- JR線浜松町駅北口改札口を出て前方左手（世界貿易センタービル向かい側）に薬局 Tomod's (トモズ) の青い看板が見えます。そのビルの10階です。《2～3分》
- 都営地下鉄大江戸線・浅草線
大門駅B4出口から出て、通りを渡った向かいのビルです。

申込方法；別紙申込用紙をFAX又はメールで、5月11日（木）までにお申込み下さい。

(別紙)

【FAXでのお申し込み】 FAX：03-5403-1280

(公財) 食の安全・安心財団 宛

情報交換会参加申込書

テーマ「遺伝子組換え作物（GMO）を考える」

日 時 平成29年5月15日（月） 11:00～12:30

会 場 「JFセンター会議室」

港区浜松町 1-29-6 浜松町セントラルビル 10F

□ご芳名 _____

□お役職 _____

□御社名 _____

□連絡先 _____

【メールでのお申し込み】

info-anan2010@anan-zaidan.or.jp